

平成 24 年度初級統計研修会アンケートの集計結果

1. 平成 24 年度初級統計研修会の概要

開催日時	平成 24 年 7 月 5 日 (木)
場 所	愛知県女性総合センター (ウィルあいち)
プログラム	表 1 のとおり
出席者	15 名
アンケート回答数	15 件 (回答率 93%)

表 1 講義のプログラム

時 間	内 容
10:00 ~ 12:00	Excel を用いてデータから統計量をグラフ化しよう
13:00 ~ 14:20	z スコアでデータを評価してみよう
14:35 ~ 16:45	統計量の分布から母集団の特性を調べてみよう

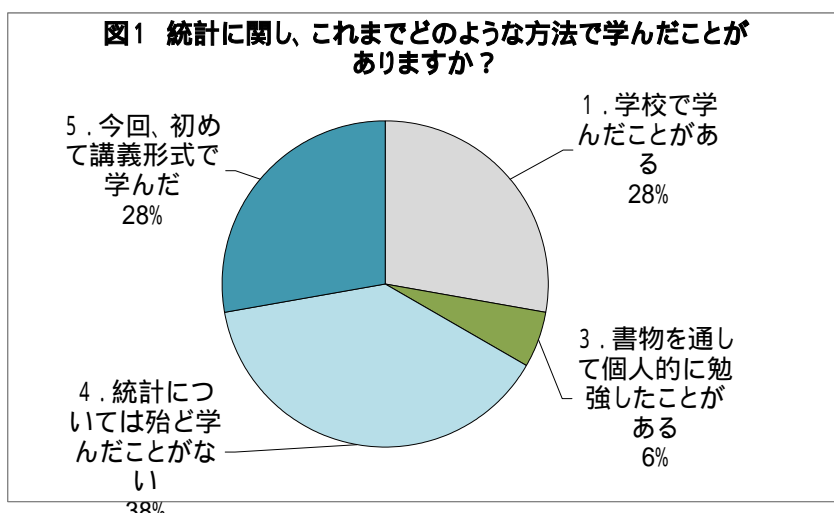
2. アンケート質問票

別紙 1 (11 ページ) に質問票を示す。選択枝の番号と理由を記入し 9 つの質問に回答するよう求めた。

3. アンケートの回答

アンケートを集計した結果を別紙 2 (12 ページ) に示す。選択枝のほか、半数を超える回答 (9 名) に理由等のコメントが記されていた。これらのコメントを表 2 から表 10 にまとめた (8 ~ 10 ページ)。次に質問毎に回答の特徴を示す。

3.1 (問 1) 統計に関し、これまでどのような方法で学んだことがありますか? (複数回答可)



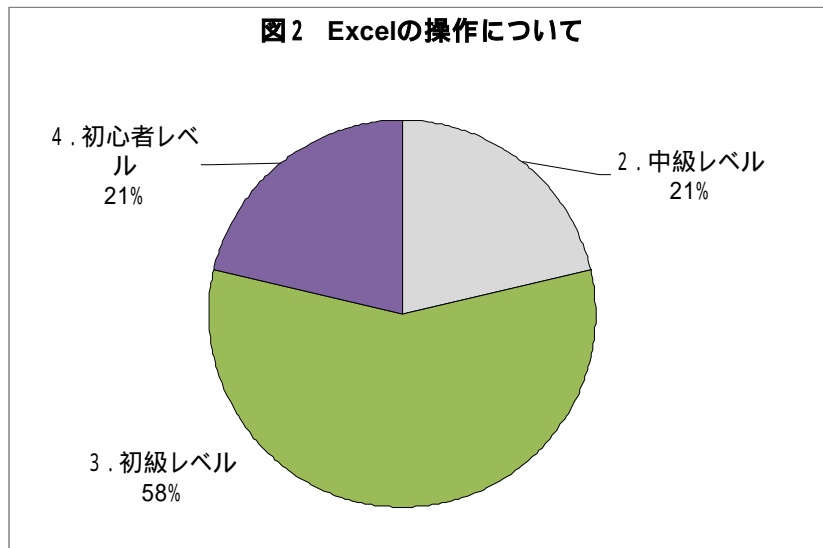
重複回答を集約すると図 1 となり、「学校で学んだ」及び「書物で個人的に勉強した」の経験者合計が 34%(6 人)、一方「殆ど学んだことがない」、「初めて講義形式で学んだ」とする学習未経験者が 66%(12 人)と、二分される。この二分された結果は、昨年 (それぞれ 44%と 56%) より未経験者の割合が多い結果となった。

「会社で研修を受けた」、「その他」の回答はない。

3.2 (問 2) Excel の操作について

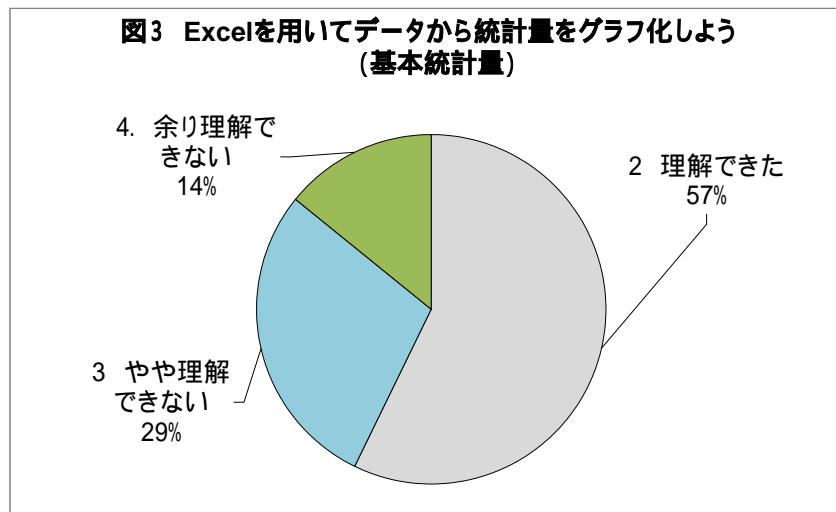
「上級レベル」0%(0 人)「中級レベル」21%(3 人)及び「初級レベル」58%(8 人)と、基本操作が可能なレベル

とする回答が79%であったが「初心者レベル」が21%（3人）と昨年度の6%よりも初心者の方が多い結果となった。



3.3 (問3) Excel を用いてデータから統計量をグラフ化しよう (基本統計量)

「よく理解できた」の回答はなく、「理解できた」方は57%(8人)であったが「やや理解できない」及び「余り理解できない」とした方が43%(6人)と比較的多く、昨年度の「よく理解できた」「理解できた」の合算(81%)に比し、理解された方の割合は少ない結果となった。



「理解できた」の理由は

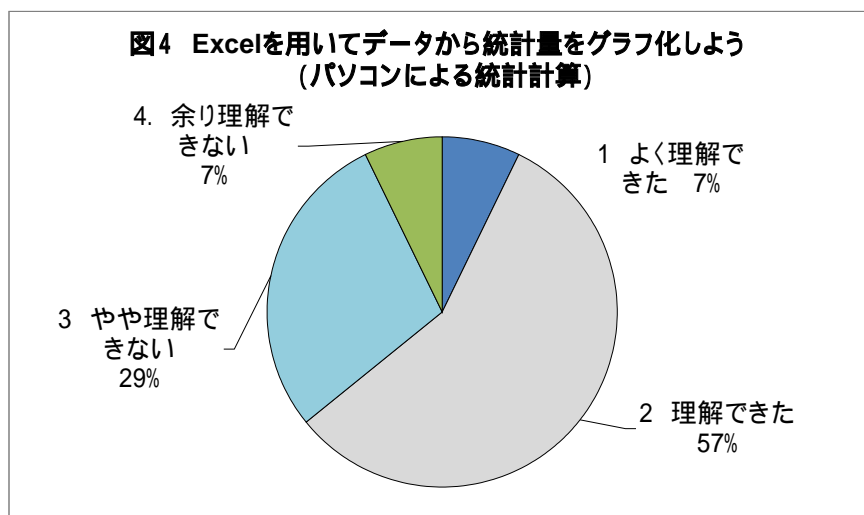
- ・説明が分かりやすかった。
 - ・実作業でも使っている。
 - ・大学で学んだ事がある。
- が挙げられた。

3.4 (問4) Excel を用いてデータから統計量をグラフ化しよう (パソコンによる統計計算)

「よく理解できた」と「理解できた」の回答を合わせると64%(9人)であるが、「やや理解できない」「余り理解できない」の回答を合わせた数も36%(5人)と(問3)同様の結果となった。また「よく理解できた」と「理解できた」の回答は、昨年(合わせて94%)より少ない。

「よく理解できた」と「理解できた」の理由に、

- ・大学での使用経験。
 - ・事前の基本統計量の説明により理解が深まったこと。
- が挙げられた。



3.5 (問5) zスコアでデータを評価してみよう

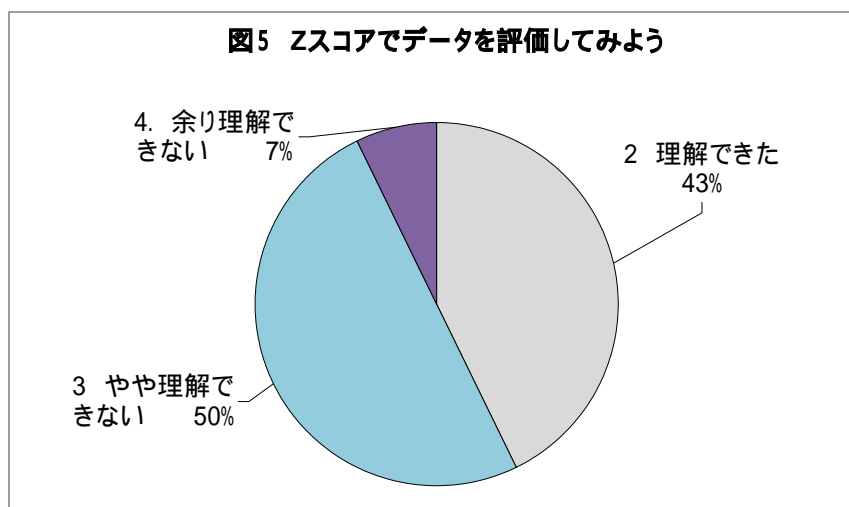
「よく理解できた」の回答はなく、「理解できた」は43%(6人)となり、半数以上が「やや理解できない」と「余り理解できない」の回答がされた。

「よく理解できた」と「理解できた」の回答は、昨年(合わせて88%)と比し少ない結果となった。

「やや理解できない」と「余り理解できない」の理由として

- ・ 内容に対し、理解しながら進むには時間が足りない。
- ・ 知識不足により理解が追いつかない。

一方、「理解できた」の回答の中にも時間的な余裕がなかったとのコメントもあった。



3.6 (問6) 統計量の分布から母集団の特性を調べてみよう

「よく理解できた」の回答はなく、「理解できた」の回答が39%(5人)と少なく、難易度の高い講義内容であることが窺える。また「やや理解できない」が38%(5人)、「余り理解できない」が23%(3人)となり、受講者の多くは十分に理解していないと見受けられる。

その理由として

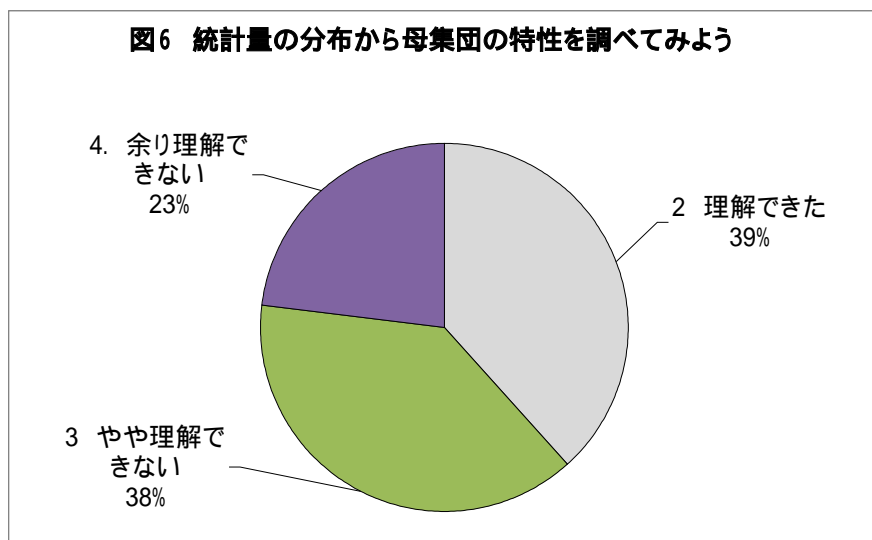
- ・ どの検定を使うかの判断が難しい。
- ・ 計算に集中してしまい、理解を得るまでには至らなかった。

「よく理解できた」と「理解できた」の回答の割合は、31%の昨年とほぼ近似している。

その理由として、

- ・ PCを使っていること。
- ・ 具体例が理解しやすかったこと。
- ・ 分析ツールの使い方が理解できた。

以上のようにPC（分析ツール）を使った統計処理に関しては理解が深まったと見られる。



3.7（問7）研修会全般に対する感想

「易しい」「少し易しい」の回答はなく、「適当」の回答が38%(5人)、また「やや難しい」と「難しい」の回答が62%(8人)と半数以上が難しいと感じている。

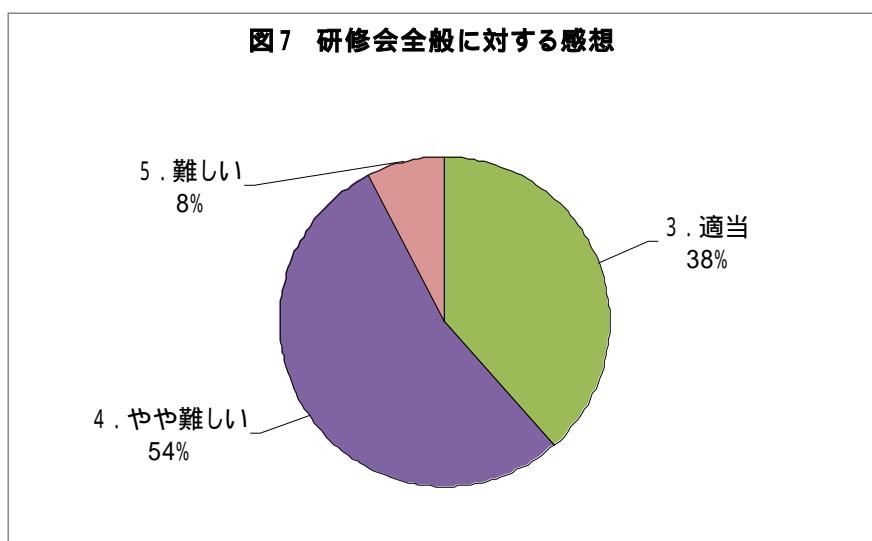
「適当」とした理由に

- ・分析ツールを使うことで作業を簡略化することができた。
- ・理解が進めば丁度よいレベルだ。

の感想がある。一方「やや難しい」「難しい」とした理由に、

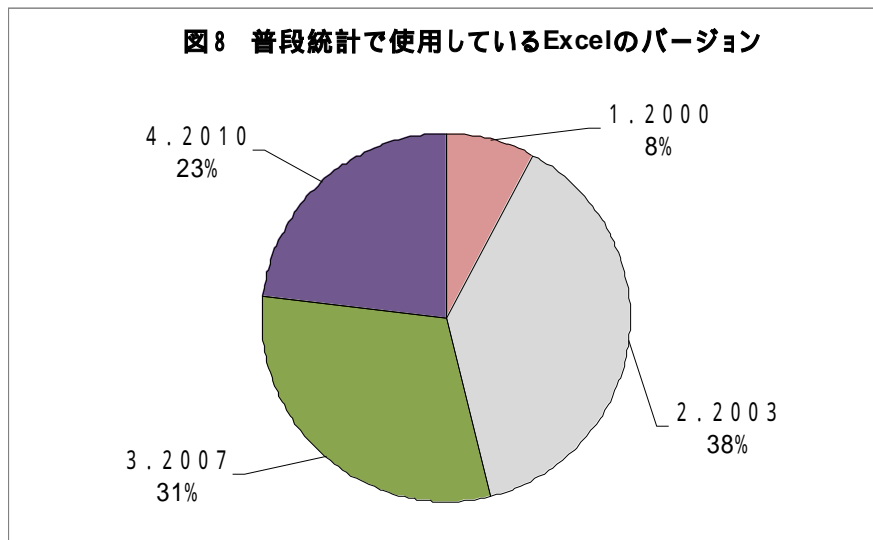
- ・後半につれて難易度が上がった

の意見がある。



3.8（問8）普段統計で使用しているExcelのバージョン

使用バージョンで多い順に2003で5人(38%)、2007で4人(31%)、2010で3人(23%)、2000で1人(8%)と前年度よりも新バージョンへの移行が各社進んでいると見られる。



3.9 問9 その他、意見、要望等

記入されていた6件に感想や要望等が記載されていた。「理解できない」(3件)の感想の他に、「テキストに記載されていないパワーポイントの内容をテキストに入れて欲しい」や「時間の延長」(1件)の要望もみられる。

4. 演習問題

各プログラムの最後に実施された演習の得点を図9に示した。「Excelを用いてデータから統計量をグラフ化しよう(基本統計量)」は概ね理解された。「Zスコアでデータを評価してみよう」になると若干、「難しい」と思われる受講者が増える結果となった。一方「統計量の分布から母集団の特性を調べてみよう」では他2プログラムで理解度の高い受講生でも半数程度が「難しい」と感じる結果となった。

